

品川区議会議員 区政報告

日本共産党



# おくの晋治

区議控室：品川区広町2-1-36 Tel：03-5742-6818 Fax：03-3778-3088

区政報告について、ご意見、ご要望をお寄せ下さい。  
ホームページ：<http://senkyo.jcp-tokyo.net/okuno/>

## 羽田新ルート 来年3月末開始を国交相が表明 住民と議会無視の決定に断固抗議する 計画撤回へ。たたかいはこれから



8月11日、羽田増便による低空飛行ルートに反対する品川区民の会の皆さんは大井町イトーヨーカドー前で早速宣伝・署名活動を行いました。日本共産党の香西かつ介衆院東京3区予定候補、石田ちひろ区議、生活者ネットの吉田由美子区議も訴えました。

「また、地元の理解が得られず、判断しきれない」とも話しました。

**国交省が新飛行ルートを正式決定・発表**  
国土交通省は8月8日、国際競争力強化や訪日外国人旅行者の受け入れ拡大などを口実に、羽田空港を発着する航空機が都心上空を低空飛行する新たな飛行ルートを正式決定しました。来年3月2

9日から新ルートの運用が開始されます。また、国交省は正式運用開始2か月前の1月末から、試験飛行と称して、実際に乗客を乗せた飛行機を正式運用時と同様に飛ばす予定です。  
石井啓一国交相は8日の閣議後の記者会見で

おくの晋治プロフィール：1956年愛媛県松山市生まれ。愛光学園中学・高校、東京大学法学部卒。塾講師・家庭教師、品川区議団事務局を経て、2018年9月初当選。現在2期目。西五反田在住。趣味は映画・演劇鑑賞。山田洋次が大好き。



## 地元の理解がないことは明らか

しかし、国交省が品川区で昨年12月から今年6月にかけて13回にわたって行った教室型説明会で理解を示した

区民は一人もいませんでした。それどころか反対の意見を述べる方が圧倒的多数であり、怒りを露わにする方すらたくさんいらっしゃいました。

さらに、3月26日、品川区議会は、「品川区上空を飛行することは、多くの区民に理解しがたい現状がある」「新飛行ルート案を容認することはできない」

「品川区上空を飛行しないルートへの再考を強く求める」とする決議を全会一致で採択しました。

住民も区議会も、地元は新飛行ルートを理解などしていないことは明らかです。

## 品川区は都の国への協力姿勢を容認

この発表の前日7日に行われた国交省の「協議会」で、新飛行ルートの運用について、東京都の長谷川副知事は「国の案に沿って着実に進めて欲しい」と容認しました。

この都の意見表明に当たっては前もって

「都の意見案」が示され品川区も意見を求められました。

しかし、品川区は何も意見を言っていないことが、共産党都議団の情報公開請求で分かりました。

また、これより前の7月30日、共産党は生括者ネットや無所属区議らと共に、同日に行われる都の「関係区市連絡会」において、3月26日の「容認することとはできない」決議に基づいて区の態度を表明するよう区長に対して申し入れました。住民・公明も同様の申し入れを行いました。

しかし、品川区は決議に基づいた態度表明を行うことはありませんでした。

これらの品川区の態度はどれも区民への重大な背信行為です。

## あきらめないで計画撤回へ

裏を返せば、地元の理解を得られず一方的な背信行為に出ざるを得ないと、ころまで国は追い込まれているという事です。

新飛行ルート計画の撤回まで、あきらめないで、みんなで力を合わせて頑張っていきましょう！

都心・品川低空飛行の羽田新ルート計画は撤回を

日本共産党